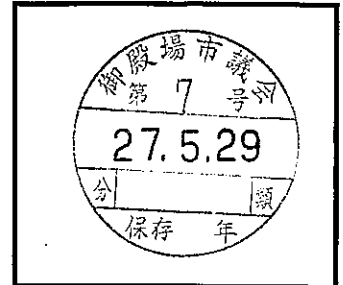
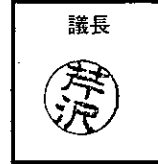


発 言 通 告 書

次のとおり発言の通告をいたします。

平成27年 5月29日



御殿場市議会議長 様

御殿場市議会議員 22番 勝間田 博文

14時50分

発言の種別

- ① 一般質問(一括質問一括答弁方式 **一問一答方式**) ※ 選択制
2. 代表質問 3. 緊急質問 4. 質疑 5. 討論

質問事項1 当市の公共施設マネジメントについて

具体的内容 近年、全国的な傾向として公共施設の大量更新時代の到来及び維持管理費等の増大により公共施設を取り巻く状況は厳しい。抜本的な見直しが必要と考え伺う。

質問

- 1 総務省要請の固定資産台帳の内容について伺う。
- 2 固定資産台帳の整備の必要性について伺う。
- 3 固定資産台帳の整備推進のための組織、手法、スケジュールについて伺う。
- 4 公共施設等総合管理計画についての見解を伺う。
- 5 公共施設等総合管理計画をどのようなスケジュールで整備を進めていくのか伺う。
- 6 公共施設総合管理計画に何を盛り込んでいくのか伺う。
- 7 当市として公共施設の管理について今後、どのような方針をもって臨むのか伺う。

質問事項2 当市における臨床心理士の活用について

具体的内容 社会情勢が目まぐるしく変化する中で様々な社会問題が起きている。市民の相談も拡大し、複雑化している。こうした中で、当市では各種の専門相談を実施している。カウンセリングや心理療法といった相談機能をもつ臨床心理士の存在は大きく市民の皆様により所となっている。一層、有効に活用する必要があると考え伺う。

質問

- 1 当市の各種専門相談の現状について伺う。
- 2 各種専門相談等に対する臨床心理士の関わりについて伺う。
- 3 発達支援システムの進捗状況について伺う。
- 4 発達支援システムの骨子について伺う。
- 5 発達支援における臨床心理士の役割について伺う。